



コンバージョンAPI ゲートウェイ連携ガイド

メリット

コンバージョンAPIを利用すると、高度な効果測定機能に加え、CPAの低減、取得して利用者とマッチングするデータの信頼性の向上など、パフォーマンス上のメリットがすぐに得られます。

コンバージョンAPIゲートウェイがもたらす、さらなる効率化の例:

スピード

コンバージョンAPI連携の設定時間が週単位から時間単位に短縮されます。

コスト

コンバージョンAPIゲートウェイでは、求められる技術リソースや条件の水準が高くないため、コストを低減できる可能性があります。コンバージョンAPIゲートウェイに伴うコストはAmazon Web Servicesの料金のみです。

高度な技術的知識がない

多少の技術的知識があれば、ITチームや開発者チームから最小限のサポートを得るだけでコンバージョンAPIを自分で設定できます。

メンテナンスコストが低い

手動の直接連携とは異なり、コンバージョンAPIゲートウェイは新機能が提供されるたびに自動でアップデートされるため、長期的なメンテナンスコストが低減されます。



コンバージョンAPIゲートウェイはイベントマネージャにあるセルフサービス型の設定オプションです。これを選択すると、サードパーティパートナーとの連携や自社の開発者リソースを必要とすることなく、コンバージョンAPI連携をすばやく簡単に完了できます。コンバージョンAPIゲートウェイを設定すると、ウェブイベントとサーバーイベントを自社のサーバーからMetaに直接共有できるようになります。



コストと設定

コスト

無料(AWSインスタンスのコストを除く)

構築にかかる時間

1~4時間

必要なリソース

マーケター (IT部門のサポートを推奨)

メンテナンスとアップデート

クライアントの同意があればバージョンアップデートのたびに自動でアップデート

その他の設定条件

Amazon Web Servicesが必要

データ使用とプライバシー

対応イベントソース

ウェブサイト

イベントの選択(送信できるイベント)

ピクセル経由で共有されたイベントは
コンバージョンAPIゲートウェイ経由でも共有
される

パラメーターの選択と変換(各イベ ントに対して送信する顧客情報)

ピクセル経由で共有されたパラメーターは
コンバージョンAPIゲートウェイ経由でも
共有される

サードパーティの関わり

Amazon Web Services

サーバーまたはサーバー

インスタンスの所有権

広告主がAmazon Web Servicesの
サーバーインスタンスを所有

ハッシュ化された個人情報の取得

ウェブでのピクセル設定に従い自動詳細
マッチングおよび手動詳細マッチングを
利用可能

サードパーティ Cookieに対する依存 なし

ファーストパーティ Cookieに対する 依存

あり

製品のサポート

リフト測定

あり

リードの質への最適化

なし

プライベートリフト測定のベータテスト

あり

連携の前提条件

- ピクセルID
- イベントマネージャの管理者アクセス
(部分的なアクセス許可では不十分)
- すべてのウェブサイトドメイン
- DNSプロバイダーへのアクセス
(サブドメインの設定に必要)
- 管理者アクセスがあれば尚可
(例: AWS)
- キーペアが作成されていること([AWSコンソール](#))
 - 正しいリージョン内で作成していることを確認
 - 名前を作成
 - ファイル形式を選択(PEM形式を推奨)

おすすめ

ピクセルで詳細マッチングをオンにすると、コンバージョンAPIゲートウェイ連携のパフォーマンスを最大化できます。詳細マッチングではハッシュ化された顧客の連絡先情報とピクセルイベントを送信できるため、アトリビューションされるコンバージョン件数を増やしてリーチを拡大できます。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。



設定ガイド

- 1** 設定を始めるには、イベントマネージャ内の [設定]タブに移動し、[パートナーを選択]をクリックします。

Overview Test Events Diagnostics 2 History Settings
Send web events directly from your server. [Learn more](#)

Set up manually
To set up the Conversions API, create an access token here and then follow the setup instructions on the [Facebook for Developers site](#).

Generate Access Token

Set up through a partner integration
Easily connect your web activity through a partner integration - no coding required. Choose from [Zapier](#), [Shopify](#), [Segment](#), [Cafe24](#) and more.

Choose a Partner

Traffic Permissions
Use a block list or an allow list to control if domains are allowed to send Facebook events through your pixel. We suggest using an allow list because it helps ensure that your pixel isn't used to send events through domains you haven't authorized. [Learn More](#)

Domains on your allow list

- A.** 提示されたオプションの中から[コンバージョンAPIゲートウェイ]を選択します。

- B.** [ドメインを入力]の下に自社のウェブサイトのドメインを入力します。このセクションにすべてのバリエーションやアクティブなサブドメインを含めるようにします。

(例: www.xyz.com、shop.xyz.com、buy.xyz.com)

正しいドメイン形式を使用していることを確認します。

(wwwの有無)

Choose a Partner

Zapier	WordPress	WooCommerce	Tealium
Shopify	Segment	Makeshop	Magento
Conversions API Gateway	Cafe24		

Don't see the partner integration you want? [Request a new partner](#)

Give Feedback Close

- C.** 次に、[サブドメインを入力]の下にサブドメイン名が自動入力されますが、これは任意のサブドメイン名に変更できます。このサブドメインはコンバージョンAPIゲートウェイのエンドポイントとなり、設定完了後にここでコンバージョンAPIゲートウェイのUIにアクセスできるようになります。

Connect your Conversions API Gateway to Facebook

Choose domain Deploy on AWS Configure DNS View the console

Domain information allows us to properly share data between Conversions API Gateway and Facebook.

Enter your domain
Enter the domain you'd like to add to this Conversions API Gateway connection.

Enter a subdomain
Enter a subdomain name to act as the web address of the server.

Give Feedback Back Next

- D.** 次に、実装手法として[ホスティングするリージョンを選択]を選択し、目的のリージョンを選択します。コンバージョンAPIゲートウェイは1つのリージョンでのみ設定できます。

[実装を開始]をクリックすると、AWSが開きます。

Connect your Conversions API Gateway to Facebook

You can connect to either a hosted Conversions API Gateway or install Conversions API Gateway to your own cloud.

Select your hosting region

Deploy on Amazon Web Services
Choose your Amazon Web Services region below to get the correct deployment.
Once a region is selected, go to the CloudFormation service to configure your service and deploy on the server.

Select your Amazon Web Services region

Start Deployment

Give Feedback Back Next

2 まだAWSにログインしていない場合はログインします。

- A. CloudFormationテンプレートをベースとした、コンバージョンAPIゲートウェイスタックのクイック作成フローが開きます。
- B. 多くのフィールドに自動入力されますが、スタック名以外は変更しないでください。スタック名は好みに応じて変更できます。

C. 残りのフィールドに入力します。

[AdminEmail]と[AdminPassword]はコンバージョンAPIゲートウェイUIへのアクセスに使用されます。

D. ほとんどのインスタンスにおいて、[InstanceType]にはt3.largeを使用できます。

E. 最後に、キーペア(前提条件を参照)の[KeyName]を入力します。これは必要に応じてインスタンスへのSSH接続に使用されます。また、任意で[SecurityGroupId]を入力します。

F. [スタックの作成]をクリックし、実装を開始します。

Parameters
Parameters are defined in your template and allow you to input custom values when you create or update a stack.

AdminDomainName
DO NOT EDIT! Subdomain used for Conversations API Gateway
ztxri.minglei.me

AdminEmail
Email address to sign in to Facebook Solutions Hub
zha@fb.com

AdminPassword
Password to sign in to Facebook Solutions Hub (at least 12 characters, please write it down in safe place)
cloudbridge_impact

InstanceProfileId
[Expert] Leave blank to create a new IAM Role and EC2 Instance Profile. Optionally provide an Instance Profile ID to instead use an existing one.

InstanceType
EC2 instance type for hosting Conversations API Gateway
t3.large

KeyName
Name of an existing EC2 KeyPair to enable SSH access to the instance. Please follow this guide: <https://docs.aws.amazon.com/AWSEC2/latest/UserGuide/ec2-key-pairs.html#prepare-key-pair> to create at least one key pair before selection.
minglei-test-est-2

ProvisioningData
DO NOT EDIT! Provisioning data for setting up your Conversations API Gateway. This field should already be populated.
eyJhbGciOiJSUzI1NiIsInR5cCI6IkpXVCl6impZCI6ImtfMCj9.eyJQONFU1NFVE9LRU4iOJfQUFMU0FzZDBHQ1VCQU93MWJEelI3MWpsMWN3MGJ2bF

SecurityGroupId
[Expert] Leave blank to create a new default Security Group for Conversations API Gateway. Optionally provide a Security Group ID to instead use an existing one.

Telemetry
Would you like to periodically send data about the Conversations API Gateway installation to Facebook? This data will be used to monitor the effect of each released version and provide support personnel with additional context when troubleshooting problems
Yes

Capabilities

The following resource(s) require capabilities: [AWS::IAM::Role]
This template contains Identity and Access Management (IAM) resources. Check that you want to create each of these resources and that they have the minimum required permissions. In addition, they have custom names. Check that the custom names are unique within your AWS account. [Learn more](#)

I acknowledge that AWS CloudFormation might create IAM resources with custom names.

Cancel Create change set Create stack

- G.** 作成プロセスは約5分間で完了します。
その後、新しいAWSインスタンスの[出力]タブに2件の出力が書き出されます。
[Resources]タブのステータスが
[CREATE_COMPLETE]になれば完了です。

- H.** 完了したら、[出力]タブに移動します。

- I.** [CallToAction]に表示されるIPをメモします。事前に指定したサブドメインの名前レコードとしてこれを追加する必要があるためです。

- J.** コンバージョンAPIゲートウェイインスタンスURLをメモします。コンバージョンAPIゲートウェイUIのプロビジョニングに必要となるためです。

Timestamp	Logical ID	Status	Status reason
2021-05-19 09:12:48 UTC-0700	Conversions-API-cbv3-w0900-sdeskills-com	CREATE_COMPLETE	-
2021-05-19 09:12:46 UTC-0700	CBEC2Instance	CREATE_COMPLETE	-
2021-05-19 09:12:34 UTC-0700	CBEC2Instance	CREATE_IN_PROGRESS	Resource creation initiated
2021-05-19 09:12:32 UTC-0700	CBEC2Instance	CREATE_IN_PROGRESS	-
2021-05-19 09:12:30 UTC-0700	CBVolume	CREATE_COMPLETE	-
2021-05-19 09:12:18 UTC-0700	CBSecurityGroup	CREATE_COMPLETE	-
2021-05-19 09:12:17 UTC-0700	CBSecurityGroup	CREATE_IN_PROGRESS	Resource creation initiated
2021-05-19 09:12:14 UTC-0700	CBVolume	CREATE_IN_PROGRESS	Resource creation initiated
2021-05-19 09:12:13 UTC-0700			
2021-05-19 09:12:13 UTC-0700			
2021-05-19 09:12:12 UTC-0700			

- 3 次に、ご利用のDNSプロバイダーにアクセスしてDNSを設定します。

A. 前のステップで[CallToAction]に生成されたIPアドレスを、使用中のサブドメインの名前レコードとして追加します。

B. コンバージョンAPIゲートウェイのエンドポイントとして定義したサブドメインを追加します。

C. 設定ステップはパートナーにより異なるため、問題が生じてステップを完了できない場合はパートナーのドキュメントを参照してください。

D. 設定を保存します。

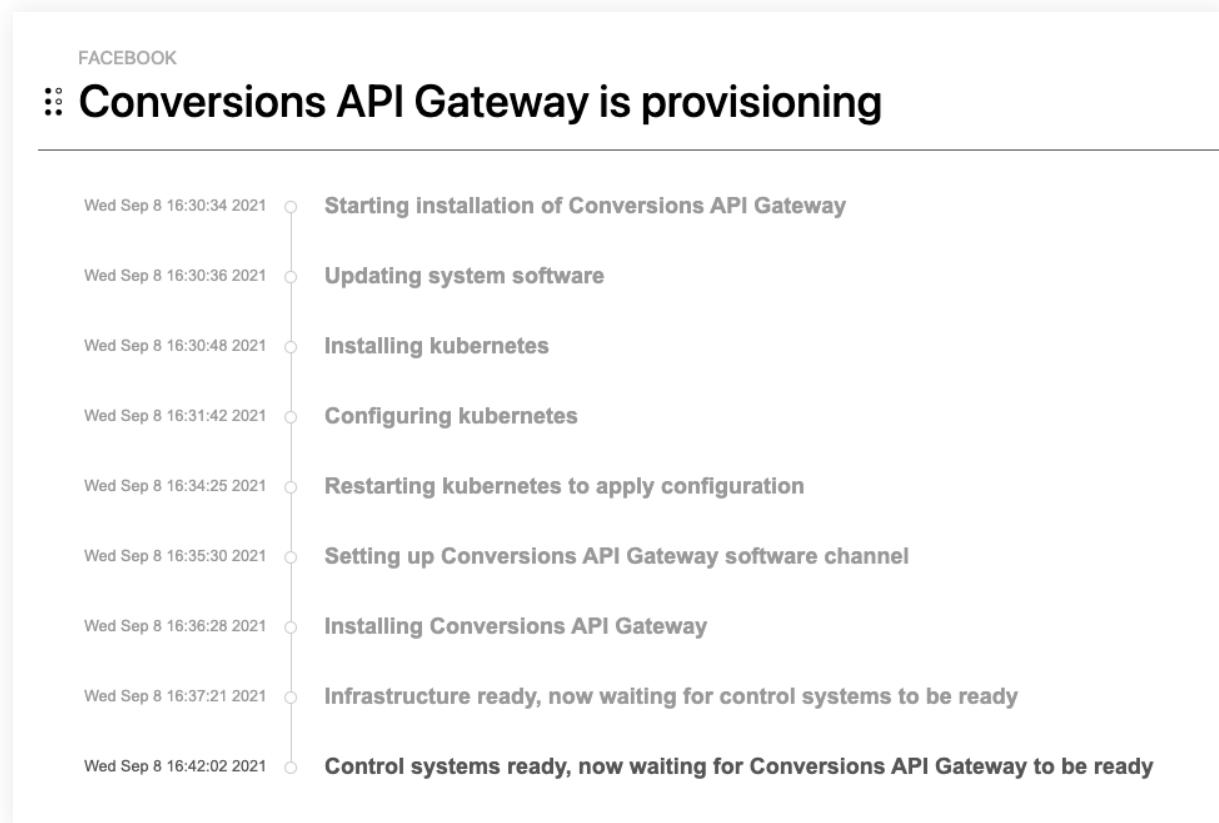
Key	Value	Description	Export name
CallToAction	On your DNS Provider, create an A record to associate ztev.mingel.me with 18.218.230.170.	Please configure your subdomain for Conversion API Gateway	-
ConversionsApiGatewayInstanceURL	http://ec2-18-218-230-170.us-east-2.compute.amazonaws.com/MDkyMzEyzBIMjMwWJmOTk=	URL for newly created Conversions API Gateway Instance	-

- ④ 次に、[Conversions API Gateway Instance URL]を参照し、URLをクリックします。

A. 「Conversions API Gateway is provisioning」というタイトルの新しいウェブページが表示されます。このURLは、コンバージョンAPIゲートウェイを実装中であることを示します。

B. 設定には約15分かかります。その後、ゲートウェイUIにアクセスできるようになります。

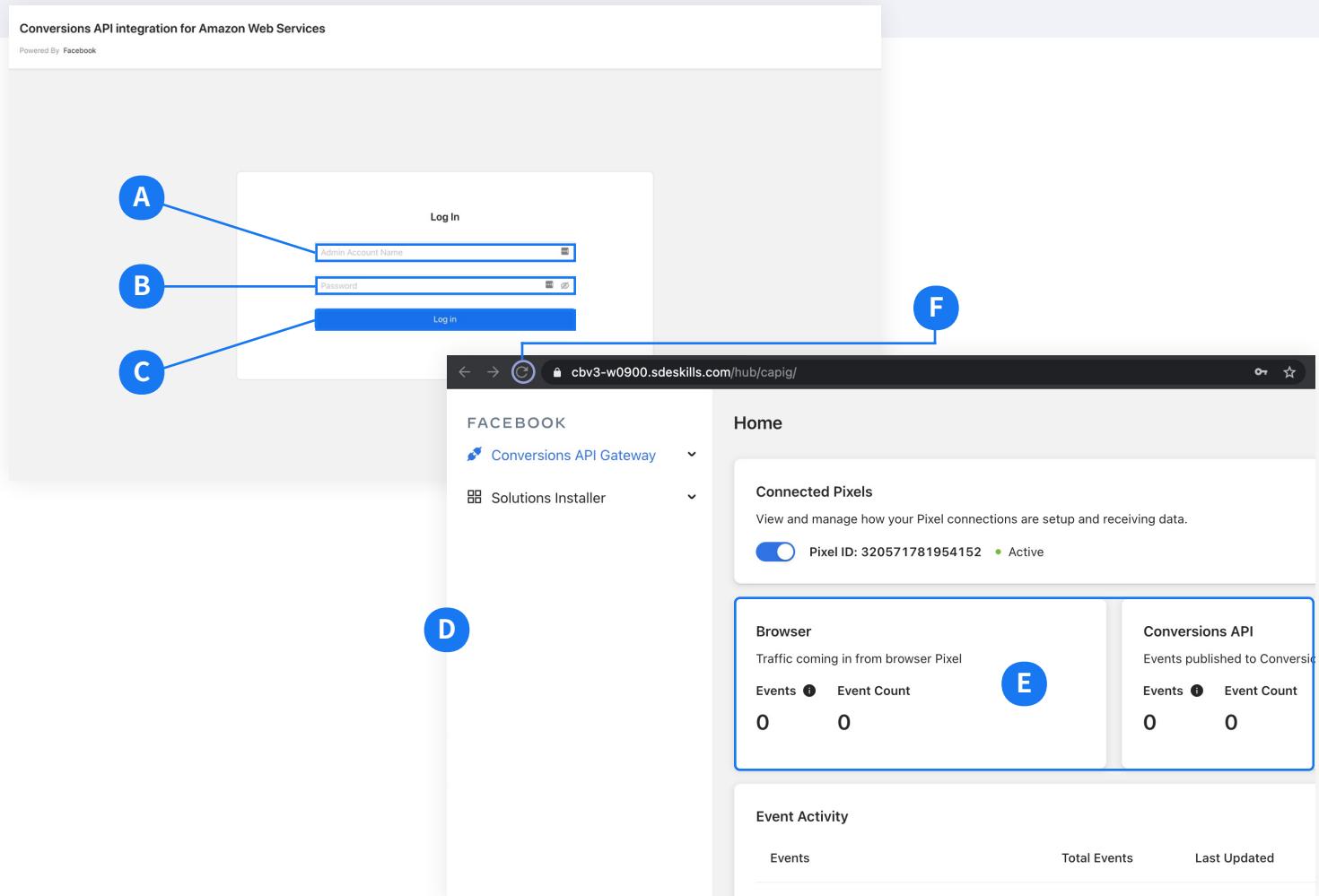
C. 設定が完了すると、「Provisioning finished」というメッセージが表示されます。



- 5** コンバージョンAPIゲートウェイ管理者用UIにアクセスするには、ステップ1のサブドメインリンク(コンバージョンAPIエンドポイント)を使用します。

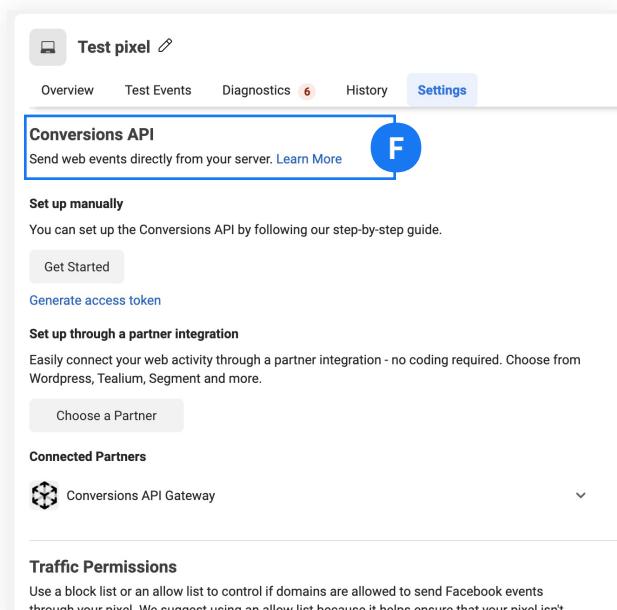
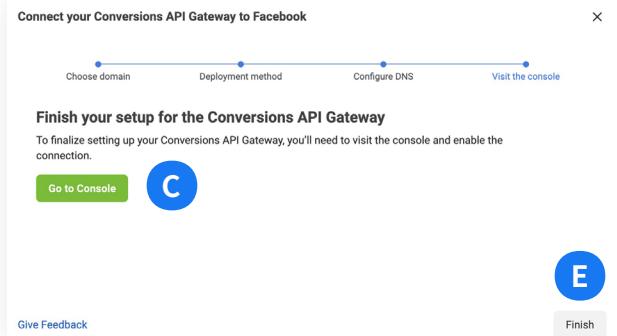
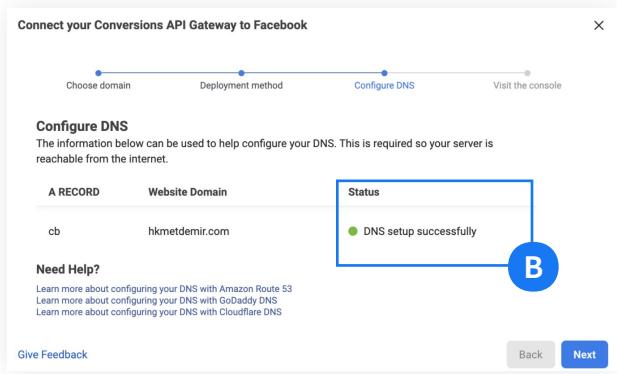
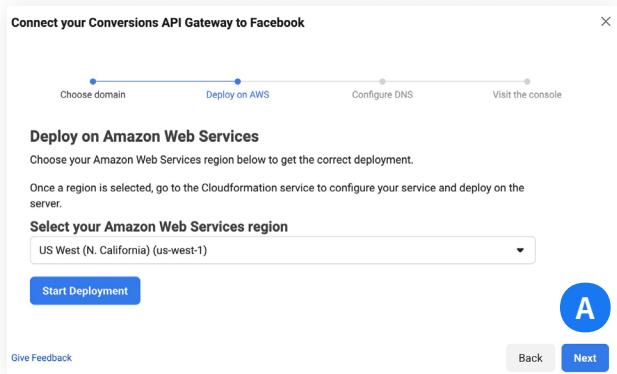
- A.** ユーザーネームはステップ2の**AdminEmail**です。
- B.** パスワードはステップ2の**AdminPassword**です。
- C.** [ログイン]を選択します。

- D.** コンバージョンAPIゲートウェイ管理者用UIのサイトが表示されます。
- E.** サイトが初めて表示されたときは、サーバーとブラウザーのデータはゼロになっています。これらの情報が表示されるには5分～2時間かかります。
- F.** データが取得されているかどうかを確認するには、ウェブサイトにアクセスしてページを更新します。
- G.** 2時間経過してもイベントが取得されない場合はMetaにお問い合わせください。



6 最後に、イベントマネージャに戻ってその後のステップを完了します。

- A. 開いていたページで[次へ]をクリックします。
- B. DNSレコードが正常に追加されたことを確認します。プロビジョニングが完了していればステータスは緑色になります。確認後、[次へ]をクリックします。
- C. [コンソールに移動]ボタンが表示されれば設定は完了です。
- D. コンソールが利用可能になるまでに最大30分かかります。すぐにアクセスできない場合はリンクを再度クリックしてみてください。
- E. [完了]をクリックしてプロセスを完了します。
- F. ピクセルの設定画面にコンバージョンAPIゲートウェイが表示されます。

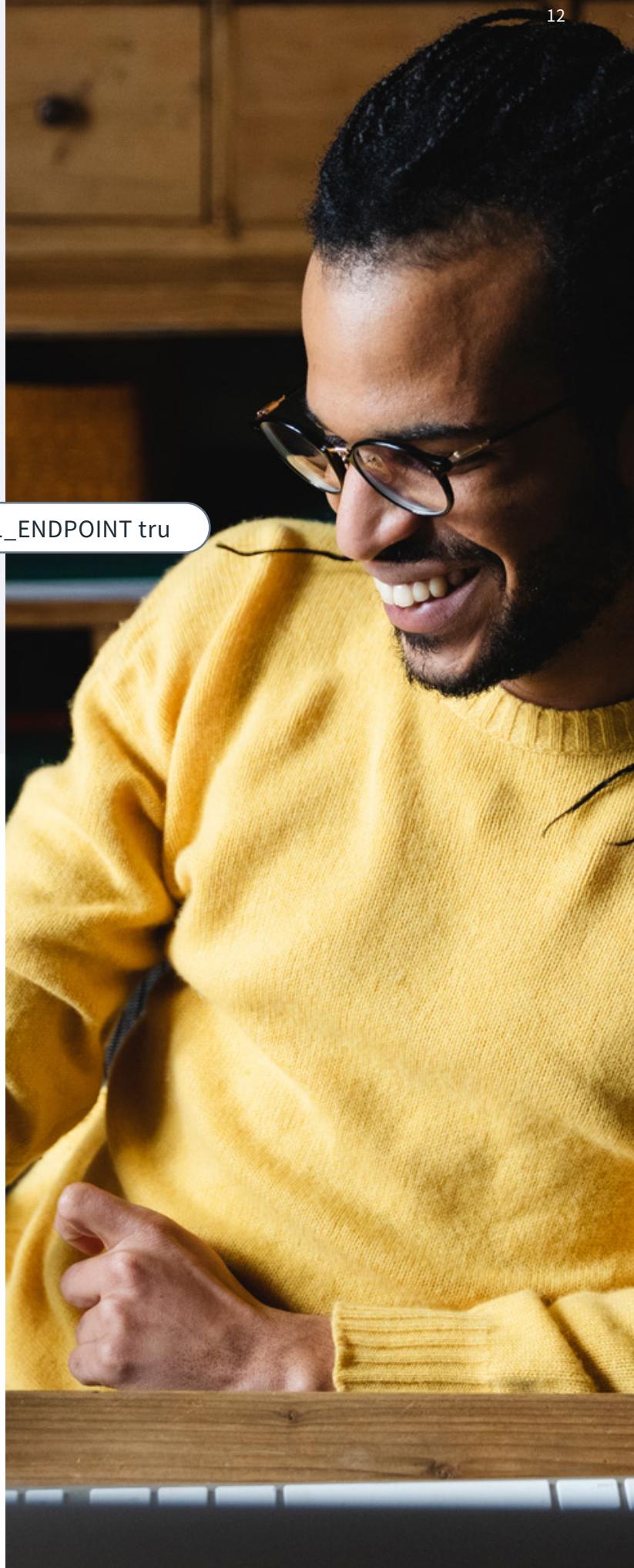


IMGタグの仕様

IMGタグエンドポイントを有効にするには、
[コンバージョンAPIゲートウェイシェル](#)で次の
コマンドを実行する必要があります。

```
config write EventBridge/ENABLE_IMAGE_PIXEL_ENDPOINT true
```

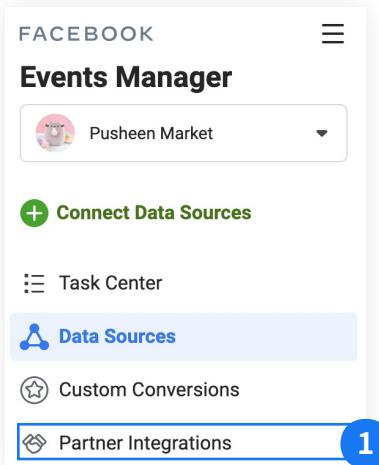
このコマンドにより、既存のピクセル
IMGタグが複製されます。新しいタグで、
デフォルトのピクセルIMG srcホスト名
(www.meta.com)をコンバージョンAPI
ゲートウェイのホスト名に置き換えます。
上記が完了すると、イベントはピクセル
IMGタグを使用する場合と同様に/tr
エンドポイントに送信されます。



追加設定

イベントマネージャでは、既存のコンバージョンAPIゲートウェイ接続に対して、新しい接続の追加、追加ドメインの設定、新しいピクセルの追加が行えます。これらを定義するには、以下のステップに従ってください。

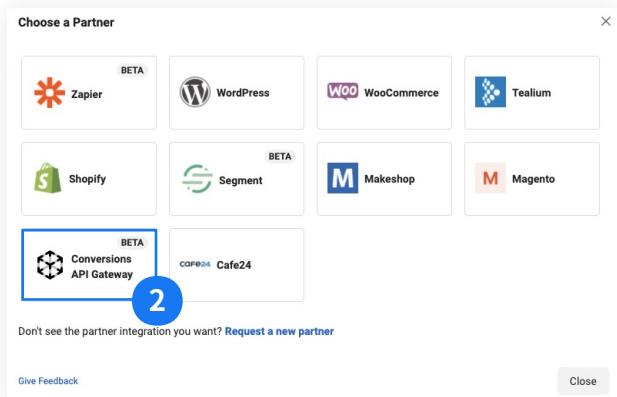
- 1 パートナー連携: ページの左側に表示される[パートナー連携]をクリックします。



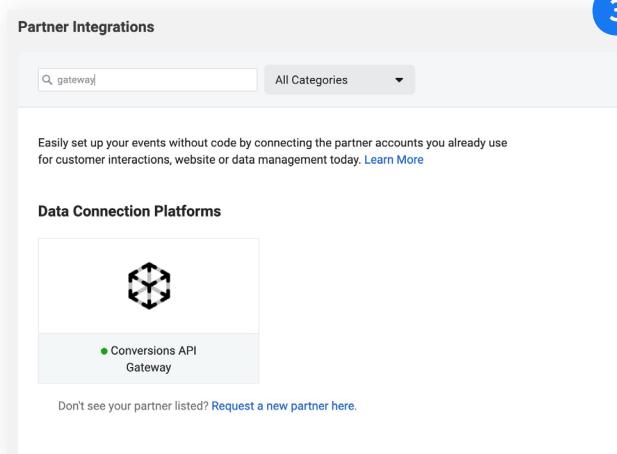
- 2 [コンバージョンAPIゲートウェイ]を選択します。コンバージョンAPIゲートウェイのパートナーページが開きます。

- 3 この画面には次のものが表示されます。

A. ウェブサイトイベント: イベントはコンバージョンAPIゲートウェイのサイトで設定されたウェブサイトアクションで、ピクセルを使用して別途送信されています。広告を作成して価値の高いイベント(購入など)を促進したり、ウェブサイトにアクセスしている利用者についてMeta Analyticsで分析したりします。[詳しくはこちら](#)をご覧ください。

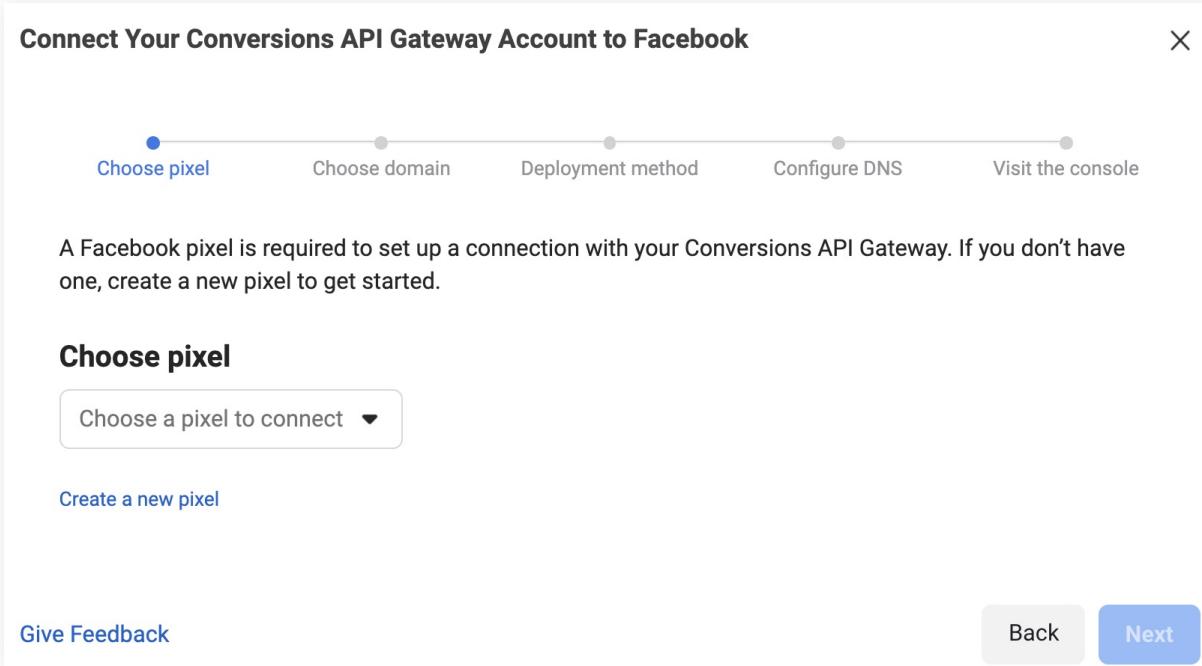


B. ウェブサイトドメイン: ピクセルをオンにして接続するようコンバージョンAPIゲートウェイで設定したウェブサイトです。



4. [設定]をクリックし、目的のアクションを選択します。

5. 別のコンバージョンAPIゲートウェイ接続の追加: 接続を追加すると、別のピクセルを使用して新しいコンバージョンAPIゲートウェイインスタンスを設定できます。最初のステップを下に示します。この実装に使用するピクセルをここで選択できます。残りのフローはピクセルの設定ページのフローとほぼ同じです。



6. コンバージョンAPIゲートウェイ接続へのドメインの追加:

このオプションでは、既存のコンバージョンAPIゲートウェイ実装のドメインを変更できます。

Connect your Conversions API Gateway to Facebook

Choose domain Establish Connection Visit the console

Domain information allows us to properly share data between Conversions API Gateway and Facebook.

Enter a domain

Enter all the domains that you'd like to connect using the Conversions API Gateway.

https://example.com https://example2.com

Establish Connection

Add your Conversions API Gateway integration URL and click Connect. You are taken to another browser window where you see if your connection has been successful. If everything worked, you will see Connection Activated [Learn More](#)

Conversions API Gateway integration URL

https://analytics.example.com [Connect](#)

Log In

Admin Account Name
Password

Log in

A Connection Already Exists

This instance is already connected to a Facebook Pixel. Adding a new Pixel connection will not overwrite the existing Pixel connection. When attempting to re-connect a Pixel that has already been configured, the API access token will be overwritten, and publishing will be disabled. In both cases, domain configuration will be overwritten with the latest configuration from Events Manager.

Connect

Connected

Connection has been configured successfully. Event processing is disabled for new or updated connections, and can be enabled in the Sources page of the Conversions API Gateway.

Open Conversions API Gateway

Redirecting to Conversions API Gateway in 5 sec...

Establish Connection

Add your Conversions API Gateway integration URL and click Connect. You are taken to another browser window where you see if your connection has been successful. If everything worked, you will see Connection Activated [Learn More](#)

Conversions API Gateway integration URL

https://analytics.example.com [Connect](#)

Finish your setup for the Conversions API Gateway

To finalize setting up your Conversions API Gateway, you'll need to visit the console and enable the connection.

Go to Console

7. 既存のコンバージョンAPIゲートウェイ接続への別のピクセルの追加:

このオプションでは、既存のコンバージョンAPIゲートウェイ実装に別のピクセルを追加できます。

The screenshots illustrate the step-by-step process of adding a new pixel to an existing Conversions API Gateway connection:

- Initial Step:** "Connect Your Conversions API Gateway Account to Facebook" dialog. It shows a progress bar at "Choose pixel". A note says: "A Facebook pixel is required to set up a connection with your Conversions API Gateway. If you don't have one, create a new pixel to get started." There are buttons for "Choose a pixel to connect" and "Create a new pixel".
- Domain Selection:** "Connect your Conversions API Gateway to Facebook" dialog. Progress bar is at "Choose domain". Note: "Domain information allows us to properly share data between Conversions API Gateway and Facebook." A text input field shows "https://example.com".
- Establish Connection:** "Connect your Conversions API Gateway to Facebook" dialog. Progress bar is at "Establish Connection". Note: "Add your Conversions API Gateway integration URL and click Connect. You are taken to another browser window where you see if your connection has been successful. If everything worked, you will see Connection Activated". An input field shows "https://analytics.example.com" with a "Connect" button.
- Login Screen:** "Log In" dialog. It asks for "Admin Account Name" and "Password", with a "Log in" button.
- Connection Confirmation:** "Connected" status screen. It says: "Connection has been configured successfully. Event processing is disabled for new or updated connections, and can be enabled in the Sources page of the Conversions API Gateway." Buttons include "Open Conversions API Gateway" and "Redirecting to Conversions API Gateway in 5 sec...".
- Final Step:** "Finish your setup for the Conversions API Gateway" dialog. It says: "To finalize setting up your Conversions API Gateway, you'll need to visit the console and enable the connection." A green "Go to Console" button is present.

スケーラビリティ

コンバージョンAPIゲートウェイのサーバー容量はプロビジョニング中に決定され、実装後は、自動的には拡張しません。実行中のインスタンスのサーバー容量を変更するには、イベントマネージャ UIからインスタンスを再び実装する必要があります。

1日に送信されるイベント件数に基づいた推奨設定は次の2つです。

- ✓ EC2インスタンスは、t3.largeまたはt3.xlargeとし、50GBのEBSを選択するのがおすすめです。
- ✓ 使用率は必ず「使用率100%/月」とします。

コストの試算には、AWSのコスト[計算ツール](#)をご利用ください。



